

【1】——線部の漢字の読みを書こう。〔中学校で学ぶ漢字〕

- ① 封筒に宛名を書いて切手を貼る。
- ② 本をたくさん読んで語彙を増やす。
- ③ 海藻には食物繊維が豊富だ。
- ④ たき火で焼き芋を作る。
- ⑤ 陰になり日なたになり。
- ⑥ 詩や俳句・短歌などを韻文という。
- ⑦ 漢詩を朗詠する。
- ⑧ 不振の時期を乗り越える。
- ⑨ 必死に応援したがチームは惜敗した。
- ⑩ 鉛筆で先に下書きをする。
- ⑪ 池の縁から水面に石を投げると波紋が広がった。
- ⑫ 前回負けた相手に勝って汚名返上を果たす。
- ⑬ 北欧旅行でオーロラを見る。
- ⑭ いとこはよく乙なことを言う。
- ⑮ 私・僕・俺は、一人称の代名詞だ。
- ⑯ 雨上がりの空に虹が架かる。
- ⑰ 甘いお菓子が好物だ。
- ⑱ 人々を笑いの渦に巻き込む。
- ⑲ 話の要点を項目ごとに箇条書きでまとめる。
- ⑳ 雑誌で紹介された店に行く。
- ㉑ 土の塊をくわでくたく。
- ㉒ 申し込み書に楷書で姓名を明記する。
- ㉓ 垣根を取りはらって話し合う。
- ㉔ 絵画コンクールで優秀賞を獲得した。

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① 封筒にアテナを書いて切手を貼る。  
② 本をたくさん読んでゴイを増やす。  
③ 海藻には食物セシイが豊富だ。  
④ たき火で焼きイモを作る。  
⑤ カゲになり日なたになり。  
⑥ 詩や俳句・短歌などをインブンという。  
⑦ 漢詩をロウエイする。  
⑧ 不振の時期を乗りコえる。  
⑨ 必死にオウエンしたがチームは惜敗した。  
⑩ エンピツで先に下書きをする。  
⑪ 池のフチから水面に石を投げると波紋が広がった。  
⑫ 前回負けた相手に勝ってオメイ返上を果たす。  
⑬ ホクオウ旅行でオーロラを見る。  
⑭ いとはよくオツなことを言う。  
⑮ 私・僕・オレは、一人称の代名詞だ。  
⑯ 雨上がりの空に虹が力かる。  
⑰ 甘いおかシが大好物だ。  
⑱ 人々を笑いのウズに巻き込む。  
⑲ 話の要点を項目ごとにカジョウ書きでまとめる。  
⑳ 雑誌でシヨウカイされた店に行く。  
㉑ 土のカタマリをくわでくたく。  
㉒ 申し込み書にカイシヨで姓名を明記する。  
㉓ カキネを取りはらって話し合う。  
㉔ 絵画コンクールで優秀賞をカクトクした。

## 【1】——線部の漢字の読みを書こう。〔中学校で学ぶ漢字〕

- ① 畑の野菜を収穫する。
- ② 和室のしつらいは掛け軸と桃の花だった。
- ③ 運動したあとは、喉が渴く。
- ④ 滑らかな口調で話を続ける。
- ⑤ 甘いお菓子が好物だ。
- ⑥ 運動会の練習をして汗をかく。
- ⑦ 冬は空気が乾燥しがちだ。
- ⑧ 集中豪雨の予報により注意を喚起する。
- ⑨ 緩やかなカーブを曲がると、海岸が見えてきた。
- ⑩ 歌舞伎役者が十代目を襲名する。
- ⑪ 友人と合格祈願をする。
- ⑫ この本は既に読み終えている。
- ⑬ 世界には飢えに苦しむ人がいることを肝に銘じる。
- ⑭ 将棋部の講師を委嘱する。
- ⑮ 裁判で虚偽の証言をすれば罪に問われる。
- ⑯ 擬人法を使っていきいきと描く。
- ⑰ 学校での防災の取り組みが地域に波及する。
- ⑱ 科学的根拠に乏しい説は信頼できない。
- ⑲ 落語は庶民の芸能として享受されてきた。
- ⑳ 道を挟んで左右に家が並ぶ。
- ㉑ 山の気候の急変に自然の脅威を感じた。
- ㉒ 食中毒の予防には調理器具の殺菌が重要だ。
- ㉓ 緊迫した場の雰囲気に窒息しそうだ。
- ㉔ 精密で美しい錦絵に魅了される。

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① 畑の野菜をシユウカクする。
- ② 和室のしつらいはカ<sup>じく</sup>け軸と桃<sup>もも</sup>の花だった。
- ③ 運動したあとは、喉<sup>のど</sup>が力ワク。
- ④ ナメらかな口調で話を続ける。
- ⑤ アマいお菓子<sup>かし</sup>が好物だ。
- ⑥ 運動会の練習をしてアセをかく。
- ⑦ 冬は空気がカンソウしがちだ。
- ⑧ 集中豪雨<sup>こうう</sup>の予報により注意をカンキする。
- ⑨ ユルやかなカーブを曲がると、海岸が見えてきた。
- ⑩ カブキ役者が十代目を襲<sup>しゅうめい</sup>名する。
- ⑪ 友人と合格キガンをする。
- ⑫ この本はスデに読み終えている。
- ⑬ 世界にはウえに苦しむ人がいることを肝<sup>きも</sup>に銘<sup>めい</sup>じる。
- ⑭ ショウギ部の講師を委嘱<sup>いしよく</sup>する。
- ⑮ 裁判でキヨギの証言をすれば罪に問われる。
- ⑯ ギジンホウを使っていきいきと描<sup>えが</sup>く。
- ⑰ 学校での防災の取り組みが地域にハキユウする。
- ⑱ 科学的コンキヨに乏<sup>とほ</sup>しい説は信頼<sup>しんらい</sup>できない。
- ⑲ 落語は庶民<sup>しよみん</sup>の芸能としてキョウジュされてきた。
- ⑳ 道をハサんで左右に家が並ぶ。
- ㉑ 山の気候の急変に自然のキヨウイを感じた。
- ㉒ 食中毒の予防には調理器具のサツキンが重要だ。
- ㉓ キンパクした場の雰<sup>ふん</sup>囲<sup>い</sup>気に窒息<sup>ちつそく</sup>しそうだ。
- ㉔ 精密で美しいニシキエに魅<sup>み</sup>了<sup>りよう</sup>される。

## 【1】——線部の漢字の読みを書こう。〔中学校で学ぶ漢字〕

- ① 襟<sup>えり</sup>を正して校長先生の話<sup>はなし</sup>を聞く。
- ② 犬が庭<sup>にわ</sup>を駈<sup>か</sup>け回<sup>まわ</sup>っている。
- ③ 哲学<sup>ていがく</sup>について深く掘<sup>ほ</sup>り下げた書籍<sup>しよせき</sup>を読む。
- ④ 植物は基本的に葉<sup>は</sup>・茎<sup>くき</sup>・根<sup>ね</sup>からできている。
- ⑤ 「拝啓<sup>はいけい</sup>」は手紙の書き始めに使<sup>つか</sup>われる。
- ⑥ 会員募集<sup>かいゆふしゅう</sup>のちらしを掲<sup>か</sup>示<sup>し</sup>する。
- ⑦ 日本の出生率<sup>しゅしゆりつ</sup>は減少<sup>げんしゆ</sup>傾向<sup>けいこう</sup>にある。
- ⑧ バスから電車<sup>でんしゃ</sup>に乗り継<sup>つぎ</sup>ぐ。
- ⑨ 毎日稽古<sup>けいこ</sup>を欠<sup>か</sup>かさない。
- ⑩ 五回裏<sup>ごかいり</sup>の攻撃<sup>こうげき</sup>が終<sup>お</sup>わつたところ<sup>ところ</sup>で雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>りだした。
- ⑪ 友人<sup>ゆうじん</sup>と肩<sup>かた</sup>を並<sup>なら</sup>べて歩<sup>あ</sup>いた。
- ⑫ 私の父<sup>ちち</sup>は兼業<sup>けんぎふ</sup>農家<sup>のうか</sup>を営<sup>い</sup>んでいる。
- ⑬ 姉<sup>あね</sup>は口<sup>くち</sup>が堅<sup>かた</sup>い。
- ⑭ 献血<sup>けんけつ</sup>に行<sup>い</sup>く。
- ⑮ 親<sup>おや</sup>から小遣<sup>こづかい</sup>い<sup>い</sup>をもら<sup>ら</sup>う。
- ⑯ 顕微鏡<sup>けんゐきやう</sup>で見る世界<sup>せかい</sup>は驚<sup>おどろ</sup>きに満<sup>み</sup>ちてい<sup>い</sup>る。
- ⑰ 秋祭<sup>あきまつり</sup>りのために太鼓<sup>たいこ</sup>の練習<sup>れんしゆ</sup>をする。
- ⑱ 私の家の前<sup>まえ</sup>には急勾配<sup>きゅうがい</sup>の坂<sup>さか</sup>がある。
- ⑲ 子犬<sup>こいぬ</sup>が甲高<sup>かたかい</sup>い声<sup>こゑ</sup>で飼<sup>か</sup>い主<sup>しゅ</sup>に鳴<sup>な</sup>きたててい<sup>い</sup>る。
- ⑳ 体<sup>てい</sup>に抵抗<sup>ていこう</sup>力<sup>りき</sup>をつけるには、食事<sup>しょくじ</sup>と睡眠<sup>すいみん</sup>が大<sup>お</sup>切<sup>き</sup>だ。
- ㉑ 午後<sup>ごご</sup>になつて風<sup>かぜ</sup>が更<sup>さら</sup>に強<sup>つ</sup>くなつた。
- ㉒ 長時間拘束<sup>くうさつ</sup>されて疲<sup>つか</sup>れた。
- ㉓ 提案<sup>ていあん</sup>について肯定<sup>けいてい</sup>の意見<sup>いけん</sup>を述<sup>の</sup>べる。
- ㉔ ここはかつて荒野<sup>くわんげ</sup>だつた。

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① エリを正して校長先生の話を聞く。
- ② 犬が庭を力<sup>ちから</sup>け回っている。
- ③ 哲学<sup>てつがく</sup>について深くホリ下げた書籍<sup>しよせき</sup>を読む。
- ④ 植物は基本的に葉・クキ・根からできている。
- ⑤ 「ハイケイ」は手紙の書き始めに使われる。
- ⑥ 会員募集<sup>ぼしゅう</sup>のちらしをケイジする。
- ⑦ 日本の出生率は減少ケイコウにある。
- ⑧ バスから電車に乗りツグ。
- ⑨ 毎日ケイコを欠かさない。
- ⑩ 五回裏のコウゲキが終わったところで雨が降りだした。
- ⑪ 友人とカタを並べて歩いた。
- ⑫ 私の父はケンギョウ農家を営んでいる。
- ⑬ 姉は口がカタい。
- ⑭ ケンケツに行く。
- ⑮ 親からコヅカいをもらう。
- ⑯ ケンビキョウで見る世界は驚<sup>おどろ</sup>きに満ちている。
- ⑰ 秋祭りのためにタイコの練習をする。
- ⑱ 私の家の前には急コウバイの坂がある。
- ⑲ 子犬がカンダカい声で飼い主に鳴きたてている。
- ⑳ 体にテイコウ力をつけるには、食事と睡眠<sup>すいみん</sup>が大切だ。
- ㉑ 午後になって風がサラに強くなった。
- ㉒ 長時間コウソクされて疲<sup>つか</sup>れた。
- ㉓ 提案についてコウテイの意見を述べる。
- ㉔ ここはかつてコウヤだった。

- ① 社会に貢献する。

② 硬水には金属イオンなどが多く含まれている。

③ 話の要点を項目ごとに箇条書きでまとめる。

④ 排水溝につまった落ち葉を取り除く。

⑤ 小遣いの収入と支出の均衡を保つ。

⑥ 粘着テープで箱にあいた穴を塞ぐ。

⑦ 妹は今年で十歳になります。

⑧ 予報は曇りだったが、念のため傘を持って出た。

⑨ 文章の要旨を的確に捉える。

⑩ 蚊に刺されないよう、虫よけスプレーをかける。

⑪ この街は福祉が充実している。

⑫ 答えは四つの選択肢から選ぶ。

⑬ 乳脂肪分の少ない牛乳で調理する。

⑭ 蜜蜂が花から花へ飛び回り、雌しべに花粉を運ぶ。

⑮ 動物園でモルモットに餌をやる。

⑯ 和室のしつらいは掛け軸と桃の花だった。

⑰ 赤ちゃんが無邪気に笑っている。

⑱ 親友の転校を知り、寂しくなる。

⑲ 特殊な場合も想定して万全の措置を講じる。

⑳ 数え年八十八歳のことを米寿という。

㉑ 需要に供給が追いつかない。

㉒ 味方に向かってボールを蹴る。

㉓ 歌舞伎役者が十代目を襲名する。

㉔ それは一瞬のできごとだった。

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① 社会にコウケンする。
- ② コウスイには金属イオンなどが多く含まれている。
- ③ 話の要点をコウモクごとに箇条書きでまとめる。
- ④ ハイスイコウにつまった落ち葉を取り除く。
- ⑤ 小遣いの収入と支出のキンコウを保つ。
- ⑥ 粘着テープで箱にあいた穴をフサぐ。
- ⑦ 妹は今年でジツサイになります。
- ⑧ 予報は曇りだったが、念のため力サを持って出た。
- ⑨ 文章のヨウシを的確に捉える。
- ⑩ 蚊にサされないよう、虫よけスプレーをかける。
- ⑪ この街はフクシが充実している。
- ⑫ 答えは四つのセンタクシから選ぶ。
- ⑬ ニュウシボウ分の少ない牛乳で調理する。
- ⑭ 蜜蜂が花から花へ飛び回り、メしべに花粉を運ぶ。
- ⑮ 動物園でモルモットにエサをやる。
- ⑯ 和室のしつらいは掛けジクと桃の花だった。
- ⑰ 赤ちゃんがムジャキに笑っている。
- ⑱ 親友の転校を知り、サビしくなる。
- ⑲ トクシユな場合も想定して万全の措置を講じる。
- ⑳ 数え年八十八歳のことをベイジュという。
- ㉑ ジュヨウに供給が追いつかない。
- ㉒ 味方に向かってボールをケル。
- ㉓ 歌舞伎役者が十代目をシュウメイする。
- ㉔ それはイッシユンのできごとだった。



[illegible]

- ① 三月のチュウジュンに友人から手紙が届いた。
- ② 規則のジュンシユが事故の撲滅ばくめつにつながる。
- ③ トツジヨ目の前に大きな蛇へびが現れた。
- ④ 事件をありのままにジヨジュツする。
- ⑤ 太陽は東の空からノボる。
- ⑥ 新製品のメイシヨウを投票で決める。
- ⑦ コウシヨウの経過ちくいを逐一報告する。
- ⑧ 雑誌でシヨウカイされた店に行く。
- ⑨ 書店の人がスイシヨウする探偵たんてい小説を読む。
- ⑩ 将棋部しょうぎの講師をイシヨクする。
- ⑪ 予習と復習の効果で成績がノびた。
- ⑫ シンシ服売り場は四階です。
- ⑬ 買い置きしておいた消耗品しょうもつがツきる。
- ⑭ 目的地までの道をタズねる。
- ⑮ 確実に任務をスイコウする。
- ⑯ 他のツイズイを許さない高い技術を身につける。
- ⑰ 学問のスソノを広げる。
- ⑱ 柔道部じゅうどうぶが海外にエンセイする。
- ⑲ 学校のアトチを公園として整備する。
- ⑳ てつがく哲学について深く掘り下げたシヨセキを読む。
- ㉑ 好き嫌きらいせず食べて必要な栄養をセツシユする。
- ㉒ 優れた歌人のことをカセンという。
- ㉓ 生徒が出席者の大多数をシめている。
- ㉔ リンパセンについて図書室で調べる。

[illegible]

- ① 水中に潜って空を見上げた。
- ② 日本の人口は漸減している。
- ③ どうかその場を取り繕う。
- ④ 幼い子供たちは、疎開先へ向かった。
- ⑤ 教室に落とした消しゴムを捜す。
- ⑥ 冬は空気が乾燥しがちだ。
- ⑦ 怒りや憎しみにとらわれず、前向きに考えよう。
- ⑧ 友達からの質問に即答する。
- ⑨ 返信が遅れて矢の催促を受ける。
- ⑩ 「ちゃりんこ」は自転車の俗語だ。
- ⑪ めばしいものに唾をつけておく。
- ⑫ 人生に無駄なことは一つもない。
- ⑬ 答えは四つの選択肢から選ぶ。
- ⑭ 悲しみを歌に託す。
- ⑮ 参加の可否をメールで連絡する。
- ⑯ がぎぐげごは濁音だ。
- ⑰ 脱いだ服をハンガーにかける。
- ⑱ 元旦に初日の出を拝む。
- ⑲ 練習を淡々とこなす。
- ⑳ 嘆いているばかりでは何も解決しない。
- ㉑ 予想外の事態に計画が破綻した。
- ㉒ ボールがよく弾むように空気を入れる。
- ㉓ 交渉の経過を逐一報告する。
- ㉔ 倉庫に食料を蓄えておく。

[illegible]

- [illegible]

線部の漢字の読みを書こう。

- [illegible]

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① 入場式ではチツジヨ正しく行進する。
- ② 弟とツリに行く。
- ③ 予算をコえないように注意する。
- ④ カエルがハね回っている。
- ⑤ 一年をショウウチヨウウするできことが起きた。
- ⑥ 誤りを訂正してチンシャする。
- ⑦ ナミタイテイの努力では優勝はできなかっただろう。
- ⑧ 書店の人が推奨するタンテイ小説を読む。
- ⑨ 計画の問題点をシテキする。
- ⑩ グラスの周りにスイテキがついている。
- ⑪ テツガクについて深く掘り下げた書籍を読む。
- ⑫ トノサマに仕える。
- ⑬ 友人に弱音をハく。
- ⑭ イカリや憎しみにとらわれず、前向きに考える。
- ⑮ 物語のトウトツな終わり方に肩すかしをくった。
- ⑯ 卒業証書をツツに入れる。
- ⑰ 対戦相手と互いのケントウをたたえ合う。
- ⑱ 雨上がりの空にニジが架かる。
- ⑲ 余りの寒さでニヨウイをもよおす。
- ⑳ 熟練した職人のテイネイな仕事ぶりに感服した。
- ㉑ ネンチャクテープで箱にあいた穴を塞ぐ。
- ㉒ 全国セイハが私たちの目標だ。
- ㉓ ハイキガスが社会問題になる。
- ㉔ 後ろガミを引かれる思いでその場を後にした。

- ① 森林の伐採により街の景觀が大きく変貌した。へんぼう
- ② このことは日本人全般に共通している。
- ③ 同じ品物でも店によって販売価格に幅がある。はば
- ④ トラックで機材を運搬する。
- ⑤ 煩雑な事務手続きを簡素化する。
- ⑥ 文明は繁栄し続ける。
- ⑦ 卑近な例でわかりやすく説明する。
- ⑧ 夏休みを避暑地で過ごす。
- ⑨ 練習のしすぎで肘を痛める。
- ⑩ 世界各国から賓客を迎える。むか
- ⑪ 頻出漢字を練習する。
- ⑫ 失敗の恐怖からふだんどおりに体が動かない。じぜん
- ⑬ 慈善団体が馭頭で寄附を呼びかけていた。
- ⑭ 帰省のため新幹線の切符を買う。
- ⑮ 好きな作家の年譜を調べる。
- ⑯ 封筒に宛名を書いて切手を貼る。は
- ⑰ 紛争を解決する。
- ⑱ 教室の雰囲気が明るくなる。
- ⑲ 部屋の壁紙を新しくする。
- ⑳ 万に備えて完璧に準備をした。
- ㉑ 会員募集のちらしを掲示する。けいじ
- ㉒ この先生は多くの人から慕われている。
- ㉓ 少年よ大志を抱け。
- ㉔ 人間の体は数え切れないほどの細胞でできている。

[illegible]

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① 森林のバツサイにより街の景観が大きく変貌した。へんぼう
- ② このことは日本人ゼンパンに共通している。
- ③ 同じ品物でも店によってハンバイ価格に幅がある。はば
- ④ トラックで機材をウンパンする。
- ⑤ ハンザツな事務手続きを簡素化する。
- ⑥ 文明はハンエイし続ける。
- ⑦ ヒキンな例でわかりやすく説明する。
- ⑧ 夏休みをヒシヨチで過ごす。
- ⑨ 練習のしすぎてヒジを痛める。
- ⑩ 世界各国からヒンキヤクを迎える。むか
- ⑪ ヒンシュツ漢字を練習する。
- ⑫ 失敗のキョウフからふだんどおりに体が動かない。
- ⑬ 慈善団体が駄頭でキフを呼びかけていた。じぜん
- ⑭ 帰省のため新幹線のキップを買う。
- ⑮ 好きな作家のネンプを調べる。
- ⑯ フウトウに宛名を書いて切手を貼る。あてな は
- ⑰ フンソウを解決する。
- ⑱ 教室のフンイキが明るくなる。
- ⑲ 部屋のカベガミを新しくする。
- ⑳ 万一に備えてカンペキに準備をした。
- ㉑ 会員ボシユウのちらしを掲示する。けいじ
- ㉒ この先生は多くの人からシタわれている。
- ㉓ 少年よ大志をイダけ。
- ㉔ 人間の体は数え切れないほどのサイボウでできている。



- ① この会場は飽和状態だ。
- ② 科学的根拠に乏しい説は信頼できない。
- ③ 寒くなってきたので、暖房器具の準備を
- ④ 乳脂肪分の少ない牛乳で調理する。
- ⑤ 都内某所でシークレットライブが行われ
- ⑥ 映画の冒頭を名曲が飾る。
- ⑦ 帽子をかぶって登校する。
- ⑧ 新入部員と親睦を深める。
- ⑨ 規則の遵守が事故の撲滅につながる。
- ⑩ 第二次世界大戦後に新しい国が勃興した
- ⑪ 掘端の柳が風に揺れている。
- ⑫ 精密で美しい錦絵に魅了される。
- ⑬ 絶滅の危機にさらされている動物。
- ⑭ 買い置きしておいた消耗品が尽きる。
- ⑮ なにごとも悠然とかまえる。
- ⑯ 彼女は裕福な家庭に育った。
- ⑰ スポーツ選手が名誉ある賞をもらう。
- ⑱ 風が木の葉を揺らす。
- ⑲ 長唄や謡曲は日本の伝統的な歌唱だ。
- ⑳ 参加の諾否をメールで連絡する。
- ㉑ 海は瑠璃色に澄みきっている。
- ㉒ 離れた所に住む祖母に会いに行く。
- ㉓ 森の中で涼しい風を感じる。
- ㉔ 倫理について考えをめぐらせる。

[illegible]

## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① この会場はホウワ状態だ。
- ② 科学的根拠にトボしい説は信頼でできない。
- ③ 寒くなってきたので、ダンボウ器具の準備をする。
- ④ ニュウシボウ分の少ない牛乳で調理する。
- ⑤ 都内ボウシヨでシークレットライブが行われる。
- ⑥ 映画のボウトウを名曲が飾る。
- ⑦ ボウシをかぶって登校する。
- ⑧ 新入部員とシンボクを深める。
- ⑨ 規則の遵守が事故のボクメツにつながる。
- ⑩ 第二次世界大戦後に新しい国がボツコウした。
- ⑪ ホリバタの柳が風に揺れている。
- ⑫ 精密で美しい錦絵にミリヨウされる。
- ⑬ ゼツメツの危機にさらされている動物。
- ⑭ 買い置きしておいたシヨウモウ品が尽きる。
- ⑮ なにごとにもユウゼンとかまえる。
- ⑯ 彼女はユウフクな家庭に育った。
- ⑰ スポーツ選手がメイヨある賞をもらう。
- ⑱ 風が木の葉をユらす。
- ⑲ 長唄やヨウキヨクは日本の伝統的な歌唱だ。
- ⑳ 参加の諾否をメールでレンラクする。
- ㉑ 海はルリ色に澄みきっている。
- ㉒ ハナれた所に住む祖母に会いに行く。
- ㉓ 森の中でスズしい風を感じる。
- ㉔ リンリについて考えをめぐらせる。

【1】——線部の漢字の読みを書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① チューリップをパンジーの隣に植える。
- ② 海は瑠璃色に澄みきっている。
- ③ 映画を見て、感動の余り涙をこぼした。
- ④ 走者一掃の二塁打を放った。
- ⑤ 荷物を取りに家に戻る。
- ⑥ 樹齡二千年といわれる大木に圧倒される。
- ⑦ どの作品もすばらしく優秀つけがたい。
- ⑧ 急な予定の変更に困惑する。

□ □ □ □ □ □ □ □

□ □ □ □ □ □ □ □

【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ漢字」

- ① チューリップをパンジーのトナリに植える。
- ② 海はルリ色に澄<sup>す</sup>みきっている。
- ③ 映画を見て、感動の余リナミダをこぼした。
- ④ 走者一掃<sup>いつぱう</sup>のニルイダを放った。
- ⑤ 荷物を取りに家にモドる。
- ⑥ ジュレイ二千年といわれる大木に圧倒<sup>あつとう</sup>される。
- ⑦ どの作品もすばらしくユウレツつけがたい。
- ⑧ 急な予定の変更にコンワクする。

□ □ □ □ □ □ □ □

□ □ □ □ □ □ □ □

① ア・イ・ウ・エ・オは日本語の母音にあたる。

② 夏至の時期は昼間が長く、夜が短い。

③ 古いおもかげを残す街道を歩く。

④革製のコートをはおる。

⑤ 机上に資料を配る。

⑥ 多岐にわたる問題を話題に上げる。のぼ

⑦ 機織りの技術を伝える。

⑧ 物事の真理を究める。

⑨ 試合に負けて号泣する。

⑩ けん玉大会で技を競い合う。

⑪ 筆無精ぶしょうな長兄から久しぶりに手紙が届く。

⑫ 余計なことを言つて墓穴を掘る。ほ

⑬調理の前に包丁を研ぐ。

⑭ 不正の証拠が公になる。

⑮ 林で黄金虫を見つける。

⑬ 生地をはさみで裁つ。

⑪ 新しい財布を買う。

⑬ 集計した値をわかりやすく図示する。  
あたい

⑬町や村の中の細かい区画を字という。

②⑩ 手口が類似する事件を調べる。

②① 妹の子守をする。

②② 書き初めて新年の抱負ほうふを書いた。

②③ 電話口で「ご用件を承りました」と伝える。

②④ チームワークで勝る。

① ア・イ・ウ・エ・オは日本語のボインにあたる。

② ゲシの時期は昼間が長く、夜が短い。

③ 古いおまかげを残すカイドウを歩く。

④ カワ製のコートをはおる。

⑤ キジヨウに資料を配る。

⑥ タキにわたる問題を話題に上せる。

⑦ ハタ織りの技術を伝える。

⑧ 物事の真理をキワめる。

⑨ 試合に負けてゴウキユウする。

⑩ けん玉大会で技をわざキソい合う。

⑪ 筆無精なチヨウケイから久しぶりに手紙が届く。

⑫ 余計なことを言つてポケットを掘る。ほ

⑬調理の前に包丁をトグ。

⑭ 不正の証拠がオオヤケになる。  
しょうこ

⑮ 林でコガネ虫を見つける。

⑬ 生地をはさみでタ<sub>1</sub>つ。

⑪ 新しいサイフを買う。

⑬ 集計した値をわかりやすくズシする。

⑬ 町や村の中の細かい区画をアザという。

②⑩ 手口がルイジする事件を調べる。

② 妹のコモリをする。

②② 書き<sup>ほうふ</sup>ぞめで新年の抱負を書いた。

②③ 電話口で「ご用件をウケタマワりました」と伝える。

②④ チームワークでマサる。



## 【1】——線部を漢字で書こう。「中学校で学ぶ音訓」

- ① 山<sup>さん</sup>火<sup>か</sup>事<sup>じ</sup>による森<sup>しん</sup>林<sup>りん</sup>のシ<sup>し</sup>ヨ<sup>よ</sup>ウ<sup>う</sup>シ<sup>し</sup>ツ<sup>つ</sup>を防<sup>は</sup>ぐ。
- ② 多<sup>た</sup>岐<sup>き</sup>にわたる問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>を話<sup>わ</sup>題<sup>だい</sup>にノ<sup>の</sup>ボ<sup>ぼ</sup>せ<sup>せ</sup>る。
- ③ 茶<sup>ち</sup>葉<sup>え</sup>にお湯<sup>ゆ</sup>を注<sup>つ</sup>いで一<sup>い</sup>分<sup>ぶん</sup>ム<sup>む</sup>ら<sup>ら</sup>す。
- ④ 輸<sup>しゅ</sup>入<sup>にゅう</sup>品<sup>ひん</sup>を税<sup>ぜい</sup>関<sup>かん</sup>にシ<sup>し</sup>ン<sup>ん</sup>コ<sup>こ</sup>ク<sup>く</sup>す<sup>す</sup>る。
- ⑤ カ<sup>か</sup>ン<sup>ん</sup>ヌ<sup>ぬ</sup>シ<sup>し</sup>が参<sup>さん</sup>道<sup>だう</sup>の落<sup>らく</sup>ち葉<sup>え</sup>を掃<sup>は</sup>く。
- ⑥ 早<sup>さつ</sup>急<sup>きゅう</sup>なな解<sup>かい</sup>決<sup>けつ</sup>をハ<sup>は</sup>カ<sup>か</sup>る。
- ⑦ テ<sup>て</sup>ン<sup>ん</sup>ジ<sup>じ</sup>ヨ<sup>よ</sup>ウ<sup>う</sup>ま<sup>ま</sup>で手<sup>て</sup>が届<sup>と</sup>きそ<sup>そ</sup>う<sup>う</sup>だ。
- ⑧ キ<sup>き</sup>ジ<sup>じ</sup>をハ<sup>は</sup>サ<sup>さ</sup>ミ<sup>み</sup>デ裁<sup>た</sup>つ。
- ⑨ コ<sup>こ</sup>ワ<sup>わ</sup>イ<sup>い</sup>ロ<sup>ろ</sup>をハ<sup>は</sup>ッ<sup>っ</sup>テ演<sup>えん</sup>じ<sup>じ</sup>る。
- ⑩ ふ<sup>ふ</sup>だ<sup>だ</sup>ん<sup>ん</sup>の生<sup>せい</sup>活<sup>くわく</sup>をカ<sup>か</sup>エ<sup>え</sup>リ<sup>り</sup>み<sup>み</sup>る。
- ⑪ フ<sup>ふ</sup>デ<sup>で</sup>ブ<sup>ぶ</sup>シ<sup>し</sup>ヨ<sup>よ</sup>ウ<sup>う</sup>な長<sup>ちやう</sup>兄<sup>けい</sup>から久<sup>く</sup>し<sup>し</sup>ぶ<sup>ぶ</sup>り<sup>り</sup>に手<sup>て</sup>紙<sup>し</sup>が届<sup>と</sup>く。
- ⑫ コ<sup>こ</sup>ン<sup>ん</sup>ジ<sup>じ</sup>ャ<sup>ゃ</sup>ク<sup>く</sup>の物<sup>ぶつ</sup>語<sup>ご</sup>を聞<sup>き</sup>く。
- ⑬ ヒ<sup>ひ</sup>ツ<sup>つ</sup>ゼ<sup>え</sup>ツ<sup>つ</sup>に尽<sup>つ</sup>く<sup>く</sup>し<sup>し</sup>が<sup>が</sup>たい<sup>たい</sup>経<sup>けい</sup>験<sup>けん</sup>を<sup>を</sup>す<sup>す</sup>る。
- ⑭ 水<sup>みづ</sup>辺<sup>べ</sup>をス<sup>す</sup>ア<sup>あ</sup>シ<sup>し</sup>で<sup>で</sup>歩<sup>あ</sup>く。
- ⑮ 相<sup>あい</sup>手<sup>て</sup>の機<sup>き</sup>嫌<sup>げん</sup>をソ<sup>そ</sup>コ<sup>こ</sup>な<sup>な</sup>わ<sup>わ</sup>ない<sup>い</sup>よ<sup>う</sup>に注<sup>ちゅう</sup>意<sup>い</sup>す<sup>る</sup>。
- ⑯ ツ<sup>つ</sup>イ<sup>い</sup>にな<sup>な</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る<sup>る</sup>置<sup>ち</sup>き<sup>き</sup>物<sup>ぶつ</sup>を飾<sup>かざ</sup>る。
- ⑰ 駅<sup>えき</sup>前<sup>まへ</sup>のチ<sup>ち</sup>ン<sup>ん</sup>タイ<sup>たい</sup>マン<sup>まん</sup>シ<sup>し</sup>ヨ<sup>よ</sup>ン<sup>ん</sup>に住<sup>す</sup>む。
- ⑱ 旅<sup>りょ</sup>の支<sup>し</sup>度<sup>ど</sup>をト<sup>と</sup>ト<sup>と</sup>ノ<sup>の</sup>え<sup>え</sup>る。
- ⑲ 商<sup>しょう</sup>売<sup>り</sup>ガ<sup>が</sup>タ<sup>た</sup>キ<sup>き</sup>と売<sup>う</sup>り上<sup>あ</sup>げ<sup>げ</sup>を競<sup>きそ</sup>い<sup>い</sup>合<sup>あ</sup>う。
- ⑳ チ<sup>ち</sup>ノ<sup>の</sup>み<sup>み</sup>子<sup>こ</sup>の世<sup>よ</sup>話<sup>わ</sup>を<sup>を</sup>す<sup>す</sup>る。
- ㉑ 悲<sup>かな</sup>しいシ<sup>し</sup>ーン<sup>ん</sup>に目<sup>め</sup>をソ<sup>そ</sup>ム<sup>む</sup>け<sup>け</sup>る。
- ㉒ ハ<sup>は</sup>ン<sup>ん</sup>シ<sup>し</sup>ン<sup>ん</sup>間<sup>かん</sup>をつな<sup>つな</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>道<sup>だう</sup>路<sup>ろ</sup>が整<sup>せい</sup>備<sup>び</sup>さ<sup>さ</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る。
- ㉓ 文<sup>ぶん</sup>豪<sup>こう</sup>が書<sup>か</sup>いたコ<sup>こ</sup>イ<sup>い</sup>ブ<sup>ぶ</sup>ミ<sup>み</sup>に心<sup>こころ</sup>を打<sup>う</sup>た<sup>た</sup>れ<sup>れ</sup>る。
- ㉔ 割<sup>わり</sup>れたハ<sup>は</sup>ヘ<sup>へ</sup>ン<sup>ん</sup>をつな<sup>つな</sup>ぎ<sup>ぎ</sup>合<sup>あ</sup>わ<sup>わ</sup>せ<sup>せ</sup>る。



## 【1】——線部の漢字の読みを書こう。〔中学校で学ぶ音訓〕

- ① 科学技術は万能ではない。
- ② 首長が民の声を聞く。
- ③ 迷路のような町並みを歩く。
- ④ 不注意な失敗に面目がたたない。
- ⑤ 大会で優勝して有頂天になる。
- ⑥ 細かい作業には根気が要る。
- ⑦ 練習を積んで試合に臨む。
- ⑧ 朗らかに日々を過ごす。

□ □ □ □ □ □ □ □

□ □ □ □ □ □ □ □

## 【1】——線部を漢字で書こう。〔中学校で学ぶ音訓〕

- ① 科学技術はバンノウではない。
- ② 首長がタミの声を聞く。
- ③ メイロのような町並みを歩く。
- ④ 不注意な失敗にメンボクがたたない。
- ⑤ 大会で優勝してウチヨウテンになる。
- ⑥ 細かい作業には根気がイる。
- ⑦ 練習を積んで試合にノゾむ。
- ⑧ ホガラかに日々を過ごす。

□ □ □ □ □ □ □ □

□ □ □ □ □ □ □ □